

Textile software RIP

Mimaki[®] TxLink[®]5



MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.



Version.1.1

D203739-11

ErgoSoft AG Moosgrabenstr. 13 CH-8595 Altnau, Switzerland

© 2024 ErgoSoft AG, 無断転用禁止

このマニュアルに記載されている情報は発行時点で入手可能な情報に基づいており、予告なく変更することがあります。正確性及び完全性を保証または約束するものではありません。

ErgoSoft AG による書面での許可なしに、本マニュアルのいかなる部分も電子媒体または読み取り可能な機械を含むいかなる形態においても複製または送信することはできません。

PANTONE® Colors displayed in the software application or in the user documentation may not match PANTONE-identified standards. Consult current PANTONE Color Publications for accurate color.

PANTONE® and other Pantone trademarks are trademarks or registered trademarks of Pantone LLC in the United States and/or other countries. Pantone LLC, 2022.

Pantone is the copyright owner of color data and/or software which are licensed to MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. to distribute for use only in combination with TxLink series. PANTONE Color Data and/or Software shall not be copied onto another disk or into memory unless as part of the execution of TxLink series.

商標または製品名は各社の商標または登録商標です。

TxLink5 には異なるエディションがあるため、このマニュアルに記載されている利用可能な 機能の説明は必ずしもご利用になられる TxLink5 のエディションのライセンスを反映するも のではありません。ご利用になられる TxLink5 のエディションに含まれる機能についてはミ マキエンジニアリングのウェブサイトをご参照いただくか、または、販売店にお問い合わせ 下さい。

目次

はじめに	1
動作環境	1
複数台のプリンター接続について	2
TxLink5 サポートプリンターでの PICT の使用について	3
セットアップの流れ	4
TxLink5 をインストールする前に	5
TxLink5 のインストール・ライセンス認証	6
TxLink5の初回設定	13
プリント環境の設定	13
プリント環境とは	13
プリント環境の追加方法	13
インクの設定	16
プリンターからインクのドット量を取得する	17
プリンターから出力設定を取得する	18
マニュアルダウンロード	18
こんなときは	19
TxLink5 ジョブコンポーザーを起動する	19
測色器を使用する	20
測定基準の設定	20
Barbieri のセットアップ	20
USB ドングルの場所を変更する	21

はじめに

この度は、弊社「TxLink5」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 本書ではTxLink5のセットアップに関して説明いたします。

動作環境

<u>対象プリンター</u>

TxLink5 Lite	TS100-1600, TS55-1800, TS330-1600, Tx300P-1800 MkII, Tx330-1800
TxLink5 Standard	TS100-1600, TS55-1800, TS330-1600, Tx300P-1800 MkII, TS330-3200DS, Tiger-1800B MkII / MkIII (*1), Tiger600-1800TS, Tx330-1800
TxLink5 Professional	TS100-1600, TS55-1800, TS330-1600, Tx300P-1800 MkII, TS330-3200DS, Tiger-1800B MkII / MkIII (*1), Tiger600-1800TS, Tx330-1800

*1. Tiger-1800B MkII または MkIII をご使用の場合、プリンターを" Tiger-1800B MkII / MkIII"として登録して ください。

<u>対応画像</u> :	: Pos	stScript2/3、	EPS,	AI,	PDF	$(1.3 \sim$	1.7)	、 JPEG、	BMP、	PNG,	TIFF、	PSD
インストー	ル必	要システム要	件:									

要件	必要条件	推奨条件
0S	Windows 10® Home (64bit)	Windows 11® Pro
	Windows 10® Pro (64bit)	
	Windows 11® Pro	
ウェブブラウザ—(*1)	Microsoft Edge, Google Chrome	
プロセッサー(*2)(*3)	intel® Core series	intel® Core i7-13700K以上の性能のもの
	物理コア数:4	
	基本クロック:2.5GHz	
チップセット(*2)	intel® 純正チップセット	
RAM	4GB	16GB 以上
ストレージ	500GB HDD	500GB SSD * 2 台以上
ネットワークインターフェイ	1000BASE-T	10GBASE-T (*5)
ス (*4)		
ネットワークケーブル	カテゴリ6(CAT6)	
USB インターフェイス(*6)	USB2.0 ポート	
ディスプレイ	1,920 x 1,200 ピクセル	3,840 x 2,160 ピクセル以上

*1. ライセンス認証に必要です。Internet Explorer ではライセンス認証できません。

- *3. 最低でも、物理4コア搭載のプロセッサーが必要です。
- *4. ライセンス認証に必要です。TCP/IP ポート搭載プリンターに接続する場合も必要になります。
- *5. Tiger series をご使用の場合、10GBASE-Tを推奨します。

*6. ドングルの接続用に必要です。USB2.0 ポート搭載プリンターに接続する場合も必要になります。複数ドング ル使用時は、外部から電源を供給するタイプの USB ハブを使用してください。ドングル1つ当たり、50mA 以上の 電源供給が必要です。

^{*2.} プロセッサー及びチップセットは、intel 社純正製品を使用してください。使用しない場合、印刷中にエラーが 発生し、印刷が中断する可能性があります。

複数台のプリンター接続について

TxLink5 は、プリンターの台数分のドングルを接続することで、複数台のプリンター接続(最大で4台)が可能で す。しかし、複数台のプリンターで同時に印刷したい場合は、注意すべき点があります。

要件	必要条件		
プリンターインターフェイス	・イーサネット接続が必要です。 不要なネットワークノードを接続せず、ネットワーク HUB		
	を 1 台だけ経由したローカルネットワーク環境を推奨します。		
	・USB2.0インターフェイス接続は、同時印刷に十分な転送速度がありません。		
プロセッサー	・高性能なものが必要です。 前のページで説明した「推奨」システム要件を参照してくだ		
RAM	さい。		
記憶装置			
RIP ステーションにインスト	・TxLink5 以外のプログラム(および必須とされるセキュリティソフトウェア)を可能な限		
ールされているソフトウェア	りアンインストールしてください。		

参考情報として以下に例を示します。

これは単なる一例であり、パフォーマンスを保証するものではないことに注意してください。 PC のスペックだけで なく、画像データの複雑さなどの条件がパフォーマンスに影響を与えます。

例:

- 以下の条件で、すべての作図モードで、プリント ヘッドを一時停止せずに複数台分のフル幅ステップアンドリピ ートジョブを同時に印刷しました。

要件	必要条件
プリンター	4台のTS330-1600(4Color)、 または4台の TS330-1600(8Color)
プリンターインターフェイス	1 台のネットワーク HUB を介して、 1 台の RIP ステーションと 4 台の TS330-1600 のみを
	接続したイーサネット接続環境。
プロセッサー	Intel Core i5-13500
RAM	16GB
記憶装置	M2 SSD 235GB
画像ファイル	LZH 圧縮の CMYK TIFF ファイル (追加チャネルなし)

TxLink5 サポートプリンターでの PICT の使用について

TxLink5からプリンターに送信する印刷ジョブの情報をPICTで表示するには、以下の条件が必要になります。

プリンターのファームウェアバージョンの取得:

本書の、[プリンターからインクのドット量を取得する] を参照し、プリンターのファームウェアバージョン情報を 取得してください。

対象プリンター:TS330-1600, TS330-3200DS, Tx330-1800

<u>バージョン条件:</u>

PICT サポートプリンター毎に、以下のバージョン以降のソフトウェアが必要になります。

プリンター	バージョン			
	プリンターファームウェア	MIMAKI Driver	PICT Up	PICT
TS330-1600	3. 0	5.9.3	1.30	1.2.0
TS330-3200DS	1.1	5.9.6	1.30	1.4.0
Tx330-1800	1.1	5.9.10	1.41	1.4.1
Tiger600-1800TS	1.02	N/A	1.30	1.2.0

TxLink5 をインストールする前に

- ・Mimaki ドライバーをインストールします。
- ・PCの設定を確認します。



TxLink5 をインストールする前に

1 お手元に以下のものがあるかご確認ください

使用するプリンターが登録可能な Edition の USB ドングル
 USB ドングルがない、または使用するプリンターが登録できない Edition の USB ドングルの場合、弊社もしくは販売店にご連絡ください。

2 使用するプリンターに対応した Mimaki ドライバーをインストールしてください

Mimaki ドライバーは弊社公式サイト(<u>https://japan.mimaki.com/</u>)からダウンロードできます。対応機 種は Mimaki ドライバーのダウンロードページで確認できます。

ただし、次の場合は Mimaki ドライバーをインストールしないでください。

- Tiger-1800B MkII / MkIII, Tiger600-1800TS を使用する
- TS55-1800, Tx300P-1800 MkII に Ethernet インターフェースで接続する

3 TxLink5 をインストールする PC をインターネット接続可能な状態にしてください

TxLink5のライセンス認証には、インターネットアクセスとUSBドングルが必要です。

ライセンス認証前にデフォルトのウェブブラウザーを Microsoft Edge または Google Chrome に変更してく ださい。

テザリング環境ではライセンス認証できません。

4 PCの日時設定を確認してください

PCの時刻設定が正確か確認し、現在日時と一致していない場合は一致させてください。

PCの時刻設定が不正確な場合、アクティベートしてもTxLink5を使用できない場合があります。

5 Windows の自動更新の設定を確認してください

Windows Update で自動的に設定時間に更新プログラムをインストールし、PC を再起動する場合がありま す。印刷中であっても再起動することがあるため、印刷が中断します。

PC が自動的に再起動することを防ぐため、Windows Update の更新の一時停止を設定してください。また、 アクティブ時間内に PC が再起動しないようにアクティブ時間の設定をしてください。

設定方法はOS のヘルプを参照してください。

6 Windows の電源の設定を確認してください

ー定時間操作しない際に、システムスタンバイ(スリープ)に入るように設定している場合、印刷中であってもTxLink5の動作が止まり、印刷が中断します。

これを防ぐため、システムスタンバイに入らないように設定してください。

設定方法は OS のヘルプを参照してください。

TxLink5のインストール・ライセンス認証

- 1 インストールする前に、PC をインターネットに接続してください。
- 2 弊社公式サイト(<u>https://japan.mimaki.com/download/software.html</u>)よりTxLink5のインストーラーをダ ウンロードしてください。
- *3* ダウンロードしたファイルを右クリックし、[**すべて展開**]を選択し、フォルダーを展開してください。
- 4 展開したフォルダーにある [CD Menu. exe] をダブルクリックします。
- 5 CDのメニュー画面が表示されます。

[TxLink5 のインストール] をクリックします。

xLink5	
TxLink5のインストール	
CDの内容を表示	
Artista Textile Color Collection スウォッチファイル	
BARBIERI測色器用 機能拡張	
このウィンドウを閉じる	
Mime	aki

[Installer Language] 画面が表示されます。 インストール時に表示する言語を選択し、[OK] をクリック

Installer Language 2 Please select a language.	Х		
Telank 5	Please select a language.		
	日本語		~
	ОК	Cancel	

7 セットアップウィザードが起動します。

[次へ] をクリックします。

- 8 ライセンス契約書が表示されます。お読みの上、ご同意される場合は [同意する] をクリックします。
- *9* インストール先を指定し、 [次へ] をクリックします。
 ・十分に空き容量のあるドライブのフォルダーを選択してください。
- 10 セットアップの方法を指定し、[次へ] をクリックします。
- スタートメニューフォルダを指定し、【インストール】をクリックします。
 ・インストールが開始します。
- 12. [ユーザーデータ]画面が表示されます。

TxLink5の設定が保存されるフォルダーを指定し [OK] をクリックします。

6

します。

空のフォルダーを指定すると [データ移行オプションを表示	する] トグルが表示されます	0
Q	ユーザーデータ	×
▼ [データ移行オブションを表示する]を ON にすると、	ユーザーデータが見つかりませんでした	
IxLink4まには別のPCのIxLink5のユーザーアータノオル ガのNITの記字なくいましたできます		
ダの以下の設定をインホートできます。	C:¥Users¥Public¥Documents¥EsRip¥17	٩
② 空のフォルダーを指定すると【データ移行オプションを表示 、 「データ移行オプションを表示する】を 00にすると、 、 にはhk4 または別の PC の TkLink5 のユーザーデータフォル グの以下の設定をインボートできます。 ・ 環境 : プリント環境を移行します (TCP ・ プロファイル : ICCプロファイルとりニアライ ・ プリセット : アプリケーションデフォルト、 タイプ、およびメディアタイブ を ホットフォルダー : ホットフォルダー構成を移行し 移行したい設定を 0Nにして、[OK] をクリックします。 【移行元フォルダー】ダイアログが表示されます。設定をイ ンボートしたいフォルダー (TkLink4 または別の PC の TxLink5 のユーザーデータフォルダ)を選択します。[Select Folder] をクリックします。 新しく TxLink5 の設定が保存されるフォルダーに、設定が コピーされます。[OK] をクリックします。	Off データ移行オプションを表示する	ОК
・ 環境 :プリント環境を移行します		
 ポート :ポート定義を移行します (TCP) 	/IP アドレスとフォルダーパス	(のみ)
・ プロファイル : ICC プロファイルとリニアライ	ゼーションを移行します	
 ・ プリセット :アプリケーションデフォルト、 	画像プリセット、ジョブプリ	セット、インク
タイプ、およびメディアタイプを	と移行します	
 ホットフォルダー :ホットフォルダー構成を移行し 	します	
移行したい設定を ON にして、 LOK」をクリックします。		
	ユーザーデータ	×
	ユーザーデータが見つかりませんでした	
	C:¥Users¥Public¥Documents¥EsRip¥17	٩
	「On」データ移行オブションを表示する	ОК
	データ 移行する	
	□ 環境 ポート	
	プロファイル ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	
【移行元フォルダー 】ダイアログが表示されます。設定をイ	移行元フォルダ	×
ンホートしたいフォルター(TxLink4 または別の PC の	← → ↑ ひ ▲ ペ パブリックのドキュメント ・ Es	Rip 🕨 🛄 🕇
IxLink5 のユーザーアータノオルタ)を選択します。[Se-	 デスクトップ Name 	∧ Size Type
lect Folder] 2090 Cay.	15	ファイル フォルダー
	v <	>
	Folder 15	~
		Select Folder Cancel
新しく Tratinhe の乳空が但方されスフェルガール。 乳空が	ユーザーデータ	×
	このフォルダのユーザーデータが見つかりました	
$\begin{bmatrix} \Box \\ \Box $		
	C:¥Users¥Public¥Documents¥EsRip¥17	٩
		ОК
		Demonstration
1. 1		_
セットノッフガイド		7

インストール後にデータ移行を実行したい場合は、メンテナンスツールを使用します。

[TxLink5 コントロールセンター]の [ツール] タブ で [メンテナンスツール] をクリックしま す。



[環境設定] > [ユーザーデータパスの変更] をクリックします。

メンテナンスツ	- <i>I</i> L	×
環境設定	トラブルシューティング	
環境設定		
9	ユーザーインターフェースの言語を選択	
ŕ	ユーサーデータパスの設定	
	プリフライトフォルダを選択	

以下のメッセージが表示されます。[はい]をクリックして、影響のあるプログラムを閉じます。



[**ユーザーデータ**] ダイアログでフォルダーアイコンをクリックし、 "C:¥Users¥Public¥Documents¥EsRip" の下に新規フォルダーを作成して [Select Folder] をク リックします。または既存のフォルダを空にして選択します。 × ユーザーデータ このフォルダのユーザーデータが見つかりました C:¥Users¥Public¥Documents¥EsRip¥17 Q oк 新しいユーザーデータフォルダを選択してください × 🔶 🔶 🔨 🛅 « パブリック 🕨 パブリックのドキュメント 🕨 EsRip 🖡 🖿 🗰 • 🗸 🏪 ローカル ディスク (C:) Name ~ Size Type 1 PerfLogs ファイル フォルダー Program Files 17 ファイル フォルダー 🔁 Program Files (x86) 17(Migrate) ファイル フォルダー > 📒 Windows マ 📒 ユーザー > 🚞 mmkwi 🗸 🚞 パブリック - パブリックのダウンロード ✓ ¹/₁ パブリックのドキュメント ✓ [■] EsRip > [■] 15 **1**7 📒 17(Migrate) Folder 17(Migrate) \sim Select Folder Cancel 注:既にユーザデータフォルダーとして使用していたフォルダーを選択すると、[データ移行オプシ ョンを表示する] トグルは表示されません。 [データ移行オプションを表示する]を 0N にし、前のページの説明に従いデータ移行を進めます。 \times ユーザーデータ ユーザーデータが見つかりませんでした C:¥Users¥Public¥Documents¥EsRip¥17(Migrate) Q oк データ移行オプションを表示する On 🔵

13 PCにUSBドングルを接続します。USBドングルのライトが点滅したことを確認します。

・ネットワークライセンスを使用する場合は、ライセンスサーバーとして機能する別のコンピューターに USB ドングルを接続します。 14 ドングルの場所を指定し、[完了]をクリックします。



ドングルの場所は次から選択します。

- [CodeMater ドングルがこの PC に接続されています(ローカル使用のみ)]
 現在作業中の PC に USB ドングルが接続されている場合に選択します。
- 「CodeMater ドングルが別の PC に接続されています」
 USB ドングルがネットワーク上のほかの PC に接続されている場合に選択します。事前に USB ドングルを接続している PC に

TxLink5をインストールし、ドングルの場 所で[このPCのCodeMater ドングルはLAN

· F>/JU+-/(-4	ドングルサーバー名/アドレス: [ocalhost 参照	;

経由で共有されています〕を選択し、ライセンス認証している必要があります。

[次へ]をクリックすると、[ドングルサーバー名] 画面が表示されます。[ドングルサーバー名/アドレス] に USB ドングルが接続されている PC のネットワーク PC 名、または IP アドレスを入力するか、[参照] をクリックして手動で検索します。

[この PC の CodeMater ドングルは LAN 経由で共有されています] USB ドングルをほかの PC でも使用する場合に選択します。

ここで指定したドングルの場所を変更したい場合は、[こんなときは] > [USB ドングルの場所を変更する] を参照してください。

15 [ライセンスアクティベーション] 画面が表示されます。

[**ライセンスウェブデポ]**のリンクをクリックします。



16 [Mimaki Online License Activation] 画面が Web ブラ ウザに表示されます。

> 会社名、担当者の E-mail アドレス、国名、TxLink5 をご 購入いただいた販売店名、ご使用のプリンター名を入力 してください。

全て入力したら、[次へ]をクリックします。

[Printer Model] メニューには、TxLink5 でサポートさ れていない Printer Model (TxLink4 でサポートされて いる Printer Model) も表示されることに注意してくだ さい。

17 [Mimaki Automatic License Update] 画面が表示 されます。

> [CmContainer を選択する]リストで、USB ドングル に印刷されているシリアル番号が選択されているこ とを確認し、[Check License Update] をクリック します。

18 [Available Automatic License Updates] 画面が 表示されます。

> 内容を確認し、[Transfer License Updates Now] をクリックします。

19 ドングルにライセンス情報が書込まれます。

ライセンス転送中は、ドングルを抜いたり、ブラウ ザ画面を操作したりしないでください。

「**ライセンス転送が完了しました!**」メッセージが 表示されたら、[**OK**]をクリックします。

rgosont) + C 💋 CodeMeter License Cent ×	107 IN 10
日本語 💽 🗶 MIMAKI ENGINEERING CO., LTD.	
<u>4</u> — <u>4</u>	
Mimaki Online License Activation	
To activate your TxLink software please enter the requested information below and click "Next" to continue the activation process.	
Company Name:	
ミマキエンジニアリング	
Email Address:	
to consider the second	
Dealer Name: Sマキジャパン	
Country:	
Japan	
Printer Model:	
Mimaki TS330-1600	
24	

🗧 💿 📓 http://webhost4.ergosoft μ = δ 🧋 GodeMeter License Cent ×	- □ ×
日本語 ・ 図 MIMAKI ENGINEERING CO., LTD. ホーム	î
Mimaki Automatic License Update	
Welcome to automatic license update. Here you that locate updates for you CircContainer, provided by the vendor of the license. Select the CircContainer, you want to update and circX "Check License Lipdates" You can transfer these updates during the next step.	
CmContainer® #R # 6 [-4199303 V 0 Clear Lacewor Lipston	

(一))))))))))))))))))))))))))))))))))))	loft ,	r License Cent ×			0 th @
	日本語	• 🔳 MIMAR	(I ENGINEERING	CO., LTD.	^
	本一占 Auto Up	date			
	Avalable Automa	itic License U	pdates		- 1
	To transfer your auto 1. Make sure that the connected to this of this computer, conr 2. Click "Transfer Lice	ematic license upda CmContainer with Si omputer. If this CmC nect it now and click " inse Updates Now".	tes to CmContain erial 3-4199530 is ontainer is not com Rescan for CmCo	er: nected to ntainer".	
	名前		CmContainer	ステータ ス	- 1
	TxLink5 – Lite Edition		3-4199530	利用可能	
	Transfer License Up	idates Now			

オンラインライセンス転送

ライセンス転送を開始しています ライセンスリクエストを作成しています ライセンスアップデートをダウンロードしています ライセンスアップデートをCmContainerにインボートしています レシートを作成しています レシートをアップロードしています
ライセンス転送が完了しました
ОК

20 ライセンス認証の結果が表示されます。

この内容は、ご登録された E-mail アドレスに送信 されます。

Web ブラウザを閉じて、TxLink5 のインストールを 続行してください。



21 [ライセンスアクティベーション] 画面で[続行す る] をクリックして、インストールを継続します。

ライセンスアクティ	N-337	×
ライセンス ToLinks をインスト	アクティベーション - TxLink5 ~かすなには、CodeMater USB ドッチルと安定したインターネット接続が必要であることに注意してください。	
ステップ	CodeMeterドングルをこのコンピューターに接続します。	
ステップ	以下のライセンス WebDepot のリンクをうりックし、指示に従ってライセンスをアウティブ化します。	
	ライセンスウェブデボ	
ステップ	アウティペーションが完了したら、下の[録行]ボタンをクリックしてインストールを完了します。	
WebDepot でライ	2ンスを正常にアウティベートした場合にのみ 読行してくだとい。	統行する

- 22 インストールの完了の画面になります。 [次へ]をクリックします。
- 23 TxLink5 セットアップの完了の画面になります。[完了]をクリックします。

🛱 TxLink5 セットアップ	×
	TxLink5 セットアップの完了
TxLink 5	TxLink5 は、このコンピュータにインストールされました。 「完了」をクリックしセットアップを閉じます。 「Windows開始時にコントロールセンターを起動 「デスクトップにショートカットを作成
	< 戻る(E) 完了(E) キャンセル

- ・[Windows 開始時にコントロールセンター を起動]
- ・[デスクトップにショートカットを作成]

: OS 起動時に TxLink5 コントロールセンターが 自動で起動します。

TxLink5 セットアップの完了の画面で[完了]を クリックすると、TxLink5 コントロールセンター が起動します。

: デスクトップに TxLink5 コントロールセンター のショートカットを作成します。

TxLink5 の初回設定

プリント環境の設定

プリント環境とは

プリント環境とは、出力情報(プリンター、出力ポート、出力解像度、ICC プロファイル等の設定)を1つ にまとめたものです。これを設定することで、適切な状態で出力が可能となります。

プリント環境の追加方法

- プリント環境の追加方法には2種類あります。
- 弊社公式サイトよりプリント環境ファイルをダウンロードし追加する。
- ご自身でプリント環境ファイルを作成・追加する。

ここでは、TxLink5初回起動時に弊社公式サイトからダウンロードしたプリンター環境ファイルを適用する 方法を説明します。ご自身でプリント環境ファイルを作成・追加する場合、TxLink5の2回目以降の起動時 の手順はアプリケーションノート『プリント環境』の[プリント環境を読み込む]の章を参照してください。

- 1 弊社公式サイト(<u>https://japan.mimaki.com/download/inkjet.html</u>)の各プリンターのダウンロードページより、プロファイルをダウンロードします。
 - ・拡張子は*. PrEnv です。
 - ・機種、インクによりご提供が無い場合があります。
- 2 [TxLink5 コントロールセンター] で [ジョブコンポーザー] をクリックします。

Tatlink5 コントロールセンター				
ホーム ツール キュー RIP&プ	ログラム			
生産モジュールを開始まする				
	0			
	K			
- P				
terreture all set		at a star star	+.1.7.11.18	
ジョノコンホーサー	+1-	キューマネージャー	ホットノオルタ	

3 ・ジョブコンポーザー初回起動時は、 [プリント環境マネージャー] 画面と「プリント環境はま だ定義されていません」画面が表示されます。 [インポート] をクリックします。

ジョブコン	ノポーザー	×
Ī	プリント環境はまだ定義されていません。 線ける前にプリント環境を追加、インボートまたはダウンロードしてください。	
	→ 追加	
	→ インポート	
	→ ダウンロード	
	キャンセル	

4 [開く] 画面が表示されます。

弊社公式サイトからダウンロードしたプリント環境ファイルを選択し、[開く]をクリックします。

5 [プリント環境マネージャー] 画面に選 択したファイルが追加され、[プリント キューを選択する] 画面が表示されま す。

ブリント環境マネージャー のff ッツー構造 「TS330BMYKLbLm+FyFpSb411_Mimak-	TR595-MTW110_Draft_F304055
	プリントキューを選択する × 環境に会かせてプリントキューを選択または作成する。 TS3886MYKLbLen+FyFpSb411_Mmak+TFS35+MTW110_Evart_F304055 ・ 1限時: ・ 1R時: ・ 0K キャンセル

- 6 PC にプリンターを接続し、プリンターの電源を入れた後、以下の設定を行います。
- 7 [プリントキューを選択する] 画面で [+](新規)ボタンをクリックします。

プリントキューを選択する	×
環境に合わせてプリントキューを選択または作成する TS330BMYKLbLm+FyFpSb411_Mimaki-TRS95-MTW110_Draft_F304055	
	×
====	

8 [プリンター設定の編集] 画面が表示されます。

[ポートを追加] をクリックします。

9 [ポートを追加する] 画面が表示されます。 ここでは TS330-1600 を例に説明します。

USB2.0 で接続している場合は[ミマキ USB2 ポート]、Ethernet ケーブルで接続している場合は[ミマキ TCP/IP]を選択し、[はい] をクリックします。

Tiger Series を使用する場合はアプリケーションノートの [プリンターポートの設定] を参照してください。

10 [ミマキ USB2 ポート] を選択した場合

[名前]欄に、プリンターを識別できる名前を入力します。

・複数台プリンターを設定する場合、同一の名前を付けることはできません。

設定したら [OK] をクリックし、画面を閉じます。

名前:	USB Mimaki		
プリンター:	¥¥?¥root#mimakidriver#passctrl&0; \vee		
プリンターの情報			
名前:	TS330 00000025		
USB 速度:	HI-Speed 480 Mbps		
データ転送のたり	めのブロックサイズ	4 MB \sim	
送信モード:	非同期	~	
Set write tim	nout		

<u>[ミマキ TCP/IP] を選択した場合</u>

[Search Printer] ボタンをクリックします。

・リストに現在接続されているプリンターが表示され ますので、それを選択します。

選択したら [OK] をクリックし、画面を閉じます。

11 [プリンター設定の編集] 画面に戻ります。

[ステータスモニタータイプ] リストから [Mimaki] を選択します。

[OK] をクリックします。

プリンター	を探す		
名称	シリアル	IPアドレス	
TS330-1600	SB0000001	192.168.10.118	
プリンターのアドレス 192 - 168	· 10 · 118		
プリンターのアドレス 192 - 168 接続タイムアウト	· 10 · 118		
プリンターのアドレス 192 · 168 接続タイムアウト	· 10 · 118 600 秒		
プリンターのアドレス 192 · 168 接続タイムアウト 送信タイムアウト	· 10 · 118 600 秒 0 秒		

プリンター設定の編集		~
ーポート データ出力のポートを指定する		
TS330		¥
术	业−卜追加…	<u>术</u> 一时间除
ステータスモニタータイプ	Mimaki	¥

12 [プリントキューを選択する] 画面に戻ります。

プリントキューリストで新規に作成したプリントキューを選択します。

[OK] をクリックし、[プリントキューを選択する] 画面を閉じます。

13 上記の設定を行った後、[プリント環境マネージャー] 画面で[設定] をクリックします。

[プリント環境の設定] 画面が表示されますので、次ページ以降の[インクの設定], [プリンター から出力設定を取得する] を行ってください。

機種、使用するインクカラーにより、プリンターに搭載されているインクのスロット順を設定する必要が あります。

- <u>Tx シリーズでは必ずこの設定を行ってください。弊社から提供しているプリント環境ファイルでも設</u> 定が必要です。
- TS330-1600, TS55-1800 では蛍光色を使用する場合のみ、設定が必要な場合があります。
- 上記以外の機種、インクカラーではこの設定を変更しないでください。

[プリント環境の設定]画面の左のリストより [プリンティングインク割り当て]を選択します。

[Tx シリーズの場合]

プリンターに搭載されている順に、インク色を設定していきます。

以下の条件の場合、次のように設定してください。
 レッドとオレンジが同時に搭載されている:

レッド : [オレンジ/赤]

オレンジ:[プロファイルチャンネル8]

ブルーとバイオレットが同時に搭載されている:

ブルー : [ブルー/紫]

バイオレット: [プロファイルチャンネル8]

- 選択項目に該当する色が無く、かつ、ICC プロファイルに含めたい場合、[プロファイルチャンネル 8] ~[プロファイルチャンネル 12]を選択してください。
- 選択項目に該当する色が無く、かつ、ICC プロファイルに含めず、色置換でのみ使用したい場合、[ス ポットカラー1]~[スポットカラー6]を選択してください。

[TS330-1600, TS55-1800 で蛍光色を使用する場合]

- 弊社より提供しているプリント環境ファイルをご使用の場合 : **この設定を変更しないでください。**
- ご自身でプリント環境を作成した場合: 初期設定では蛍光色は、色置換でのみ使用する設定となっています。TxLink5 で蛍光色を含めた ICC プ ロファイルを作成したい場合、以下のように変更します。

変更前(色置換でのみ使用)	\Rightarrow	変更後(ICC プロファイルでも使用)	インク色
スポットカラー1 (S1)	\Rightarrow	プロファイルチャンネル 8(P8)	蛍光イエロー
スポットカラー2(S2)	\Rightarrow	プロファイルチャンネル 9 (P9)	蛍光ピンク

プリンターからインクのドット量を取得する

TS100-1600, TS330-1600, TS55-1800, Tx300P-1800MkII, TS330-3200DS, Tx330-1800 の場合

接続したプリンターから、インクのコスト計算に必要なドット量の情報を取得します。また、その他のプ リンター固有情報(ファームウェアバージョン等)も取得します。

注: PICT対応プリンターの場合、PICTの機能を使用するためには、本機能でプリンターのファー ムウェアバージョン情報を取得する必要がある点に注意してください。

[プリント環境の設定] 画面の左のリストより[デバイスオプション]を選択します。
 [プリンターからドット量を取得] をクリックします。

プリント環境の設定 - TS330BMYKLbLm+FyFpSb411_N	1imaki-TRS95-MTW110_Draft_F30405	5 - 600x600 VD		×
一般 品質 ゴリンクレポート	プリンターから出っ	り設定を取得	プリンターからドット量	を取得
拡張 プリンティングインク割り当て	対応インクセット: SB411-710			
インクコントロール 用紙サイズ	パス	4(HighSpeed Plc 🔹	バンド調整	0
コスト要因 デバイスオプション	波形	WF1	方向	双方向
	用紙送り補正	パネル・		1
③ [デバイスオプション] 画面	īが表示されます	0	デバイスオプション	×
【取得】 をクリックします。 ④ メッセージが表示されたら オプション] 画面を閉じま ⁻	[OK] をクリック す。	′ し、 [デバイ ス	- カリンターから出力設定を取得 取得	予 中世行

上記の設定を行った後、[OK] をクリックして[プリント環境の設定] 画面を閉じます。

TS100-1600, TS330-1600, TS55-1800, Tx300P-1800MkII, TS330-3200DS, Tx330-1800の場合

接続したプリンターで使用できる印刷設定(解像度、パス数等)をプリンターから取得する必要があります。

- ⑤ [プリント環境の設定] 画面の左のリストより[デバイスオプション]を選択します。
- ⑥ [プリンターから出力設定を取得] をクリックします。

	プリント環境の設定 - TS330BMYKLbLm+FyFpSb411_	Mimaki-TRS95-MTW110_Draft_F304055	- 600x600 VD			×
	ー般 品質 プリンタとポート	ブリンターから出力!	没定を取得	ブリンターからドット量を	E取得	
	拡張 プリンティングインク割り当て インクコントロール 用紙サイズ	メ3ル64フクセッド: 58411-710 パス	4(HighSpeed Plc 🔻	バンド調整	0	•
	コスト要因	波形	WF1 •	方向	双方向	•
			.0.1.11	重ね印刷回数	1	¥
⑦ [ラ	「バイスオプション] 画面	^{用版別補止} 面が表示されます。	バネル	○ デバイスオプション		×
L印 ·×	双待」 をクリックします ・ 出力ポートに Ethornot	。	見合 データの	プリンターから出力設定を取得取得	中断	
取得に	、山方が、「AC Ethernet 数秒かかることがありま				ОК	
8 ×	ッセージが表示されたら	[OK] をクリックし	」、[デバイス:	オプション] 画面	を閉じます	

上記の設定を行った後、[OK] をクリックして[**プリント環境の設定]** 画面を閉じます。

[OK]をクリックし[プリント環境マネージャー] 画面を閉じると、[ジョブコンポーザー] 画面が表示されます。

 ご自身でプリント環境を作成した場合、ここまでの設定で、印刷できるようになりますが、最適な状 態ではありません。ダウンロードしたマニュアル内のアプリケーションノートをご覧になり、以下の 設定を行ってください。

- 出力設定(解像度/パス数等)を設定する: [プリント環境]

マニュアルダウンロード

TxLink5 のマニュアルは、TxLink5 起動後に、ジョブコンポーザーのメニューよりダウンロードしてください。

[ヘルプ]-[Web 上のミマキ]-[ドキュメントのダウンロード]を選択します。

こんなときは

TxLink5 ジョブコンポーザーを起動する

必ず USB ドングルを接続してから TxLink5 を起動してください。

1 デスクトップ上の[TxLink5 コントロールセンター]アイコンをダブルクリックしま す。

スタートメニューから起動する場合は [TxLink5] > [TxLink5 コントロールセンター] を選択します。

2 TxLink5 コントロールセンターが起動します。[ジョブ コンポーザー]をクリックします。



TxLink

TxLink5 コントロール センター

3 ジョブコンポーザーが起動しま す。



測色器を使用する

測定基準の設定

カラープロファイルの作成や、カラー置換で測色器を使うことができます。

使用する前に以下の設定を行ってください。

- ジョブコンポーザー画面のメニューより [ツール] >
 [アプリケーションのデフォルト] を選択します。
- **2** [アプリケーションデフォルト] 画面が表示されます。

画面左のリストより [分光光度計]を選択します。

- **3 [測定基準]** 欄の [変更] をクリックします。
- **4** [測定仕様] 画面が表示されますので、使用されるプ リント環境のプロファイル作成時に使用した測定仕様 を選択し、[はい] をクリックします。
- 5 [アプリケーションデフォルト] 画面に戻りますので [OK] をクリックし、画面を閉じます。

アプリケーションデフォルト・カスタム設定		×
アリケースシステスルト カスタム設定- ・ プリケーシス ・ 一覧 単語示式 フリントマーン 画像の示白 トリビング タイリング タイリング しまずャンネル 色質毎正 カラー支集) カラースキージント を見得の正 カラースキージント を見得の正 パング マスクス加 モスティング 電子シンの決 大 プリスロビート 電子) クリング マスクス加 モスティング でのでした。 フリング の 大 フリンクーン フリントマーン の での での での での での での での での での	9/2/L/28/4 M/21 9/21 9/21 2/30/2 AOUD 79/16/04/84/84/84/84/84/84/84 DTOT PTOT PTOT PT	×
	OK 寿4)	ren.

Barbieri のセットアップ

Barbieriの測色器を使用する場合、TxLink5専用のBarbieri Gatewayをインストールする必要があります。

- 1 TxLink5のインストーラーファイルを展開し、[CD Menu. exe] をダブルクリックします。
- 2 CD のメニュー画面が表示されます。 [BARBIERI 測色器用 機 能拡張] をクリックします。



3	[Ergosoft アップデートインストーラー] 画面が表示されま	🛗 Ergosoft アップデートインストーラー 🛛 🛛 🗙
	9。 [インストール] をクリックします。	TxLink5 17.3.0.9070
		17.1.4.0000 Barbieri Gateway 4.6.26 64-bit
		Barbieri Gateway 4.5.26 64-bit
		開いる
4	インストールが始まります。	
	ノンフト・ルボウマトキリーキージがまニキやキさ「明い	
	インストールが元」したメッセーンが表示されたら「闭し	TxLink5 17.3.0.9070
	る」をクリックします。	17.1.4.0000 Barbieri Gateway 4.6.26 64-bit
		Barbieri Gateway 4.6.26 64-bit

アップデートがインストールされました

厭

USB ドングルの場所を変更する

TxLin5 インストール時に指定した USB ドングルの場所はメンテナンスツールで変更することができます。

1 [TxLink5 コントロールセンター] の [ツール] タブ で [メンテナンスツール] をクリックしま す。

ワーク構成]をクリックします。	シスツール へ 設定 トラブルシューティング
[ドングルの場所] 画面が表示されます。	 ラブルシューティング サポートデータzipファイルを作成する COMインターフェースを登録する すべての一時使用ラスターファイルを削除する 現在のブリント環境をリセットする 現在のカット環境をリセットする CodeMeterドングルネットワーク構成

閉じる